12か月定期点検用整備記録簿
特定整備記録簿（写）

☆印は 6 ヵ月4,000km以下
★印は12ヵ月8,000km以下
の走行距離によって省略できる項目

自家・貨物	点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	P
	特定整備	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	

依頼者（使用者）の氏名又は名称 [redacted]

住所 [redacted]

車台番号 KZ1165-0024661

別表5

次回の定期点検は 8 年 10 月です。
ご来店をお待ちしております。

この記録簿は、一年間携行保存して下さい。

点検の結果及び整備の概要

■ かじ取り装置
- レ ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた
- レ ギヤ・ボックスの取付けの緩み
- レ ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
- レ ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
- レ ナックルの連結部のがた/ホイール・アライメント
- レ パワー・ステアリングベルトの緩み、損傷
- レ パワー・ステアリング装置の油漏れ
- レ パワー・ステアリング装置の油量
- レ パワー・ステアリング装置の取付けの緩み

■ 制動装置
- レ ブレーキ・ペダルの遊び
- レ ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
- レ ブレーキの効き具合
- レ 駐車ブレーキ・レバーの引きしろ（踏みしろ、ホイール・パークの作動）
- レ 駐車ブレーキの効き具合
- レ ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- X ブレーキ液の量 X
- レ マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
- レ ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
- レ ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
- レ ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能
- レ 倍力装置のエア・クリーナの詰まり
- レ 倍力装置の油密・気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
- レ ドラムとライニングとのすき間
- レ シューの摺動部分、ライニングの摩耗
- レ ドラムの摩耗、損傷
- レ ディスクとパッドとのすき間
- レ ディスクパッドの摩耗/ディスクの摩耗、損傷
- レ センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
- レ センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- レ センタ・ブレーキ・ライニングの摩耗
- レ センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- レ 二重安全ブレーキ機構の機能

■ 走行装置
- レ ★タイヤの空気圧（スペアタイヤ含む）/★タイヤの亀裂、損傷
- レ ★タイヤの溝の深さ、異常な摩耗
- T ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
- X フロント・ホイール・ベアリングのがた
- X リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■ 緩衝装置
- レ リーフ・サスペンションのスプリングの損傷
- レ リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
- レ リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
- レ コイル・サスペンション取付部、連結部の緩み、がた
- レ コイル・サスペンション各部の損傷
- レ ショック・アブソーバの損傷、油漏れ

■ 動力伝達装置
- レ クラッチ・ペダルの遊び
- レ クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
- レ クラッチの作用/クラッチの液量
- レ ☆トランスミッション及びトランスファの油漏れ
- レ ☆トランスミッション及びトランスファの油量
- レ ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部分の緩み
- レ ドライブ・シャフトの自在継手部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
- レ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
- レ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの継手部のがた
- レ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
- レ ☆デファレンシャルの油漏れ
- レ ☆デファレンシャルの油量

■ 電気装置
- レ ☆◎点火プラグの状態/点火時期
- レ ディストリビュータのキャップの状態
- レ バッテリのターミナル部の緩み、腐食による接続不良
- レ 電気配線の接続部の緩み、損傷

■ 原動機
- レ 低速と加速の状態/排気ガスの色
- レ CO・HCの濃度

- レ ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
- レ ◉エア・クリーナのオイルの汚れ、量
- レ エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ
- レ ファン・ベルトの緩み、損傷
- レ 冷却装置の水漏れ

■ ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
- レ ブローバイ・ガス還元装置のメーターリングバルブの状態
- レ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
- レ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
- レ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- レ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
- レ 触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- レ 二次空気供給装置の機能/排気ガス再循環装置の機能
- レ 減速時排気ガス減少装置の機能
- レ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■ 付属装置等
- レ 警音器の作用/窓ふき器の作用
- レ 洗浄液噴射装置の作用/デフロスタの作用
- レ 施錠装置の作用
- レ ★エグゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
- レ ★遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食/マフラの機能
- レ エア・タンクの凝水/エアコンプレッサの機能
- レ ブレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
- レ 車枠、車体の緩み、損傷/※1 座席ベルトの損傷・作用
- レ シャシ各部の給油脂状態 レ

■ 高圧ガスを燃料とする燃料装置等
- 導管及び継手部のガス漏れ及び損傷
- ※2 ガス容器及びガス容器附属品の損傷
- ガス容器取付部の緩み及び損傷

■ 車載式故障診断装置
- レ OBDの診断の結果

厳しい使われ方をする車の点検項目

- かじ取り装置：ギヤ・ボックスの機能/ナックル又はかじ取り車輪の旋回動作 レ
- 緩衝装置：シャシばねの緩衝能力/ショック・アブソーバの緩衝能力 レ
- 走行装置：リム、サイド・リングの損傷/ディスク・ホイールの損傷 レ
- 動力伝達装置：トランスミッションの変速機構の機能/トランスファの動力分配機構の機能 レ
- 原動機の運転状態 レ

日常点検

- バッテリの液量/冷却水の量 レ
- X エンジン・オイルの汚れ及び量/エンジンのかかり具合、異音 X
- レ ヘッドランプ、ストップランプ、ターンシグナルランプ等の点灯、点滅具合、汚れ、損傷

その他の点検・整備項目等（特殊な装置）・主な交換部品

フロントオイル X リヤグリス X
ミッションオイル X エンジンオイル X
ホイールベアリング X

メンテナンスに関するアドバイス

●CO、HC濃度（アイドリング時）

CO		%
HC		ppm

●タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）

前輪	左	6.0 mm	右	5.5 mm
後輪	左	7.0 mm	右	7.0 mm

●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	左	11.0 mm	右	11.0 mm
後輪	左	10.0 mm	右	10.0 mm

自動車特定整備事業者の
氏名又は名称 [redacted]
事業場の所在地
認証番号
（指定番号）

点検の年月日	8 年 4 月 16 日
整備完了年月日	8 年 4 月 16 日
点検（整備）時の総走行距離	89525 km
整備主任者の氏名	[redacted]

使用者用

（注）※1 印の点検は、レンタカーに限る。 ◎印の点検は大型特殊自動車が対象。 ◎印は白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は省略できる項目。OBDとは車載式故障診断装置を示す。
※2 印の点検は、圧縮天然ガス、液化天然ガス及び圧縮水素を燃料とする自動車に限り、大型特殊自動車及び検査対象外軽自動車を除く。

12か月定期点検用整備記録簿
特定整備記録簿（写）

☆印は６ヵ月4,000km以下
★印は12ヵ月8,000km以下
の走行距離によって省略できる項目

自家・貨物	点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	P
	特定整備	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	

依頼者（使用者）の氏名又は名称 [redacted]

住所 [redacted]

車台番号 KR1605-0024661

別表5

点検の結果及び整備の概要

■かじ取り装置
- ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた
- ギヤ・ボックスの取付けの緩み
- ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
- ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
- ナックルの連結部のがた/ホイール・アライメント
- パワー・ステアリングベルトの緩み、損傷
- パワー・ステアリング装置の油漏れ
- パワー・ステアリング装置の油量
- パワー・ステアリング装置の取付けの緩み

■制動装置
- ブレーキ・ペダルの遊び
- ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
- ブレーキの効き具合
  駐車ブレーキ・レバーの引きしろ（踏みしろ、ホイール・パークの作動）
- 駐車ブレーキの効き具合
- ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- ブレーキ液の量
- マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
- ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
- ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
- ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能
- 倍力装置のエア・クリーナの詰まり
- 倍力装置の油密・気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
- ドラムとライニングとのすき間
- シューの摺動部分、ライニングの摩耗
- ドラムの摩耗、損傷
- ディスクとパッドとのすき間
- ディスクパッドの摩耗/ディスクの摩耗、損傷
- センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
- センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- センタ・ブレーキ・ライニングの摩耗
- センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- 二重安全ブレーキ機構の機能

■走行装置
- ★タイヤの空気圧（スペアタイヤ含む）/★タイヤの亀裂、損傷
- ★タイヤの溝の深さ、異常な摩耗
- ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
- フロント・ホイール・ベアリングのがた
- リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■緩衝装置
- リーフ・サスペンションのスプリングの損傷
- リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
- リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
- コイル・サスペンション取付部、連結部の緩み、がた
- コイル・サスペンション各部の損傷
- ショック・アブソーバの損傷、油漏れ

■動力伝達装置
- クラッチ・ペダルの遊び
- クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
- クラッチの作用/クラッチの液量
- ☆トランスミッション及びトランスファの油漏れ
- ☆トランスミッション及びトランスファの油量
- ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部分の緩み
- ドライブ・シャフトの自在継手部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
- プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
- プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの継手部のがた
- プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
- ☆デファレンシャルの油漏れ
- ☆デファレンシャルの油量

■電気装置
- ☆◎点火プラグの状態/点火時期
- ディストリビュータのキャップの状態
- バッテリのターミナル部の緩み、腐食による接続不良
- 電気配線の接続部の緩み、損傷

■原動機
- 低速と加速の状態/排気ガスの色
- CO・HCの濃度
- ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
- ◉エア・クリーナのオイルの汚れ、量
- エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ
- ファン・ベルトの緩み、損傷
- 冷却装置の水漏れ

■ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
- ブローバイ・ガス還元装置のメーターリングバルブの状態
- ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
- 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
- チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
- 触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- 二次空気供給装置の機能/排気ガス再循環装置の機能
- 減速時排気ガス減少装置の機能
- 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■付属装置等
- 警音器の作用/窓ふき器の作用
- 洗浄液噴射装置の作用/デフロスタの作用
- 施錠装置の作用
- ★エグゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
- ★遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食/マフラの機能
- エア・タンクの凝水/エアコンプレッサの機能
- プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
- 車枠、車体の緩み、損傷/※1 座席ベルトの損傷・作用
- シャシ各部の給油脂状態

■高圧ガスを燃料とする燃料装置等
- 導管及び継手部のガス漏れ及び損傷
- ※2 ガス容器及びガス容器附属品の損傷
- ガス容器取付部の緩み及び損傷

■車載式故障診断装置
- OBDの診断の結果

厳しい使われ方をする車の点検項目
- かじ取り装置
  ギヤ・ボックスの機能/ナックル又はかじ取り車輪の旋回動作
- 緩衝装置
  シャシばねの緩衝能力/ショック・アブソーバの緩衝能力
- 走行装置
  リム、サイド・リングの損傷/ディスク・ホイールの損傷
- 動力伝達装置
  トランスミッションの変速機構の機能/トランスファの動力分配機構の機能
- 原動機の運転状態

日常点検
- バッテリの液量/冷却水の量
- エンジン・オイルの汚れ、量/エンジンのかかり具合、異音
- ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカランプ等の点灯、点滅具合、汚れ、損傷

その他の点検・整備項目等（特殊な装置）・主な交換部品
ブレオイル× ムブラグリス×
整備キット× エンジンオイル×
オイルエレメント×

メンテナンスに関するアドバイス

次回の定期点検は 7年 10月です。
ご来店をお待ちしております。

この記録簿は、一年間携行保存して下さい。

使用者用

●CO、HC濃度（アイドリング時）

CO	%	
HC	ppm	

●タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）

前輪	左	7.0 mm	右	7.0 mm
後輪	左	8.0 mm	右	8.0 mm

●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	左	12.0 mm	右	12.0 mm
後輪	左	11.5 mm	右	11.5 mm

自動車特定整備事業者の氏名又は名称 [redacted]
事業場の所在地
認証番号
（指定番号）

点検の年月日	7年 4月 14日
整備完了年月日	7年 4月 14日
点検（整備）時の総走行距離	77147 km
整備主任者の氏名	[redacted]

（注）※1印の点検は、レンタカーに限る。 ◉印の点検は大型特殊自動車が対象。 ◎印は白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は省略できる項目。OBDとは車載式故障診断装置を示す。
※2印の点検は、圧縮天然ガス、液化天然ガス及び圧縮水素を燃料とする自動車に限り、大型特殊自動車及び検査対象外軽自動車を除く。

12か月定期点検用整備記録簿
特定整備記録簿（写）

☆印は6ヵ月4,000km以下
★印は12ヵ月8,000km以下
の走行距離によって省略できる項目

自家・貨物	点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	P
	特定整備	○	修理	△	給付	T	給油(水)	L	該当なし	

依頼者（使用者の氏名又は名称）：[redacted]
住所：[redacted]
車台番号：KZU605-0024561

別表5

次回の定期点検は6年10月です。
ご来店をお待ちしております。
この記録簿は、一年間携行保存して下さい。

点検の結果及び整備の概要

■かじ取り装置
- レ ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた
- レ ギヤ・ボックスの取付けの緩み
- レ ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
- レ ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
- レ ナックルの連結部のがた/ホイール・アライメント
- レ パワー・ステアリングベルトの緩み、損傷
- レ パワー・ステアリング装置の油漏れ
- レ パワー・ステアリング装置の油量
- レ パワー・ステアリング装置の取付けの緩み

■制動装置
- レ ブレーキ・ペダルの遊び
- レ ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
- レ ブレーキの効き具合
- レ 駐車ブレーキ・レバーの引きしろ（踏みしろ、ホイール・パークの作動）
- レ 駐車ブレーキの効き具合
- レ ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- レ ブレーキ液の量
- レ マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
- レ ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
- レ ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
- レ ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能
- レ 倍力装置のエア・クリーナの詰まり
- レ 倍力装置の油密・気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
- レ ドラムとライニングとのすき間
- レ シューの摺動部分、ライニングの摩耗
- レ ドラムの摩耗、損傷
- レ ディスクとパッドとのすき間
- レ ディスクパッドの摩耗/ディスクの摩耗、損傷
- レ センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
- レ センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- レ センタ・ブレーキ・ライニングの摩耗
- レ センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- レ 二重安全ブレーキ機構の機能

■走行装置
- レ ★タイヤの空気圧（スペアタイヤ含む）/★タイヤの亀裂、損傷
- レ ★タイヤの溝の深さ、異常な摩耗
- レ ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
- レ フロント・ホイール・ベアリングのがた
- レ リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■緩衝装置
- レ リーフ・サスペンションのスプリングの損傷
- レ リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
- レ リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
- レ コイル・サスペンション取付部、連結部の緩み、がた
- レ コイル・サスペンション各部の損傷
- レ ショック・アブソーバの損傷、油漏れ

■動力伝達装置
- レ クラッチ・ペダルの遊び
- レ クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
- レ クラッチの作用/クラッチの液量
- レ ☆トランスミッション及びトランスファの油漏れ
- レ ☆トランスミッション及びトランスファの油量
- レ ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部分の緩み
- レ ドライブ・シャフトの自在継手部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
- レ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
- レ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの継手部のがた
- レ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
- レ ☆デファレンシャルの油漏れ
- レ ☆デファレンシャルの油量

■電気装置
- レ ☆◎点火プラグの状態/点火時期
- レ ディストリビュータのキャップの状態
- レ バッテリのターミナル部の緩み、腐食による接続不良
- レ 電気配線の接続部の緩み、損傷

■原動機
- レ 低速と加速の状態/排気ガスの色
- レ CO・HCの濃度
- レ ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
- レ ◉エア・クリーナのオイルの汚れ、量
- レ エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ
- レ ファン・ベルトの緩み、損傷
- レ 冷却装置の水漏れ

■ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
- レ ブローバイ・ガス還元装置のメターリングバルブの状態
- レ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
- レ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
- レ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- レ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
- レ 触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- レ 二次空気供給装置の機能/排気ガス再循環装置の機能
- レ 減速時排気ガス減少装置の機能
- レ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■付属装置等
- レ 警音器の作用/窓ふき器の作用
- レ 洗浄液噴射装置の作用/デフロスタの作用
- レ 施錠装置の作用
- レ ★エグゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
- レ ★遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食/マフラの機能
- レ エア・タンクの凝水/エアコンプレッサの機能
- レ ブレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
- レ 車枠、車体の緩み、損傷/※座席ベルトの損傷・作用
- レ シャシ各部の給油脂状態

■車載式故障診断装置
- レ OBDの診断の結果

厳しい使われ方をする車の点検項目
- レ かじ取り装置
- レ ギヤ・ボックスの機能
- レ ナックル又はかじ取り車輪の旋回動作
- レ 走行装置
- レ リム、サイド・リングの損傷
- レ ディスク・ホイールの損傷
- レ 緩衝装置
- レ シャシばねの緩衝能力/ショック・アブソーバの緩衝能力
- レ 動力伝達装置
- レ トランスミッションの変速機構の機能/トランスファの動力分配機構の機能
- レ 原動機の運転状態

日常点検
- レ バッテリの液量/冷却水の量
- レ エンジン・オイルの汚れ及び量/エンジンのかかり具合、異音
- レ ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカランプ等の点灯、点滅具合、汚れ、損傷

その他の点検・整備項目等（特殊な装置）・主な交換部品
オイルエレメント×　ハブグリス×
整備ナット×　エンジンオイル×
ラジエーター×

メンテナンスに関するアドバイス

●CO、HC濃度（アイドリング時）

CO	1	%
HC		ppm

●タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）

前輪	左	8.0 mm	右	7.0 mm
後輪	左	8.0 mm	右	8.0 mm

●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	左	12.5 mm	右	12.5 mm
後輪	左	12.0 mm	右	12.0 mm

自動車特定整備事業者の氏名又は名称：[redacted]
事業場の所在地：
認証番号：
（指定番号）：

点検の年月日	6年4月7日
整備完了年月日	6年4月9日
点検（整備）時の総走行距離	64932 km
整備主任者の氏名	[redacted]

使用者用

（注）※印の点検は、レンタカーに限る。 ◉印の点検は大型特殊自動車が対象。 ◎印は白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は省略できる項目。OBD